

公益財団法人かすがい市民文化財団情報誌

フォーラムプレス

FORUM PRESS

99.
8-9月
2020

春日井の文化をつむぐ



もくもくと

「無限にある“ド”から、この瞬間の“ド”を出す楽器」

地元でのコンサートは、知っている人たちの前で演奏するような安心感があります。「チラシを見たよ」と、声をかけてもらうのも嬉しいです。



あの人と、
春日井と

トロンボーン奏者
大西理紗

RISA Onishi

愛知県春日井市出身。名古屋芸術大学音楽学部演奏学科卒業。これまでにトロンボーンを大室直樹、早川秀一の各氏に師事。2015年にトロンボーンアンサンブルGaioを結成。第1回名古屋トロンボーンコンペティション アンサンブル部門第2位(1位なし)受賞。「トロンボーンアンサンブルが大好き!トロンボーンをもっと知って欲しい!」という強い想いをもち活動中。現在は、愛知県を中心に演奏活動を行う傍ら、小学校や音楽教室で、子どもたちに音楽を教えている。

第7回ワンコインコンサート トロンボーンアンサンブルGaio

11/1 ⑧ 15:00～
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

若手音楽家支援事業とは?
地域に根差した音楽家を育てることを目的に、若手音楽家を3年間にわたり活動支援するプログラムです。

トロンボーンと出会ったのは、中学時代の吹奏楽部。部員が多く、トロンボーンだけでアンサンブルを組み、コンテストに出場するという貴重な経験をした。「吹奏楽の曲を演奏するとき、トロンボーンはだいたい伴奏担当です。先生からは、伴奏は大切だということを教わりました。だからこそ、トロンボーンが主役になって、曲が成り立つことに衝撃を受けたんです」。何より、みんなで演奏したことが楽しかった記憶として残る。

トロンボーンをより深く学ぶため、芸術大学に進学。しかし、共にトロンボーンを学ぶ仲間が少なく、思うようにアンサンブルの経験を積むことができない日々が続いた。そんなとき、縁があって、他大学のトロンボーン合宿に参加。同世代と練習をする中で、「今は無理でも、いつかトロンボーンアンサンブルを組んでやっていこう!」と、再び思いが募る。

「トロンボーンは、長いスライドを動かすことで、音程が自在に変化します。だからこそ、トロンボーンだけでハーモニーを奏でたときの美しさは、他の楽器より長けていると思います」

大学卒業後、念願のトロンボーンアンサンブルGaioを結成。かすがい市民文化財団の若手音楽家としても、コロナ禍で延期となったワンコインコンサートの開催を控えている。「トロンボーン奏者をよく見ると、スライドを最初の位置から微妙にずらしてハーモニーを合わせているのが分かります。トロンボーンだけで集まると、お互いに音を合わせようとしすぎて、逆に音が合わないこともあるんです」と、Gaioの仲よしエピソードも教えてくれた。取材中、メンバーへの感謝を何度も口にした大西さん。仲間を大切にすることが、美しいハーモニーを作り出す最大の秘訣かもしれない。

テキスト・写真＝奥村加奈子

編集部だより 向き合う時間

文化フォーラム春日井で、7月から「かすがいストリートピアノ」という企画がスタートしました。先週の日曜日(7月19日)が2回目だったのですが(これを書いてるのは7月21日)、多くの方がピアノを弾きにきてくださり、ピーク時の90分待ちにはビックリ! ショパンの別れの曲をしつとり弾くおじ様、女性二人の活気溢れる連弾、小さな女の子の可愛らしい音色…、その間かせる演奏や、心あたたまる光景のの一つ一つにスタッフ皆で惚れ惚れしました。そしてディスタンスをとりつつ演奏を見守るお客様からは拍手が湧き上がり、人間同士の自然なハーモニーが胸に染み込みました。ここで弾いてくださったみなさんは、職業として芸術を選択されているわけではありません。ピアノを弾く機会があり、でもそれが生活の軸にはならず、しかし自分なりに弾くことを楽しんでおられるのだと思います。ピアノに限らずそういう経験をお持ちの方、

実はとっても多いのではないのでしょうか。哲学者の鶴見俊輔さんは「限界芸術論/ちくま学芸文庫」という本の中で、宮沢賢治を例にとりて、このようなことを書いていらつしやいます。「たとえ自分だけが観客であるとしても、自分の行動に今まで以上の表現力をもたそうとする。それが芸術であり、その行為を磨き高めてゆくことで人生を芸術と見ることが出来る」プロの芸術家の、このような日々の果敢な取り組みには尊敬の念しかありません。しかし、市井の私たちの活動の中にも、芸術に昇華される瞬間があると思います。見知らぬ人がいる前でピアノを弾くという行為は、自分そのものと深く対峙する時間。その動じない心持ちは、どの時代にも共通する大切なことではないかと、ピアノを弾く人を見て、ふと思いました。学ぶことばかりです。

テキスト・山川 愛

写真家の眼

N°026

今では誰もが簡単に写真を撮れるけれど、写真家と言われる人の写真は、なんかちょっと違う気がする。彼／彼女らはどんなふうに、見て、切り取るんだろうか。春日井にまつわるもの、という切り口で始めた表紙写真プロジェクトです。



今号の表紙 on the cover

PHOTO 鷹巣 由佳
YUKA TAKASU

どこにでもありそうに思えるものも、どこにでもあるものではなく、その場所にしかないものだと思って様々な国や街を見てきました。この企画が始まって約4年。多くの写真家さんの写真を通して春日井も見えてきました。「まちのどこにでもありそうだけど、そこがまちのどこかわかる」という写真でしかできない楽しみかた。モノクロ写真から想像力で見える色彩は、実際に見えていた色よりも鮮やかな気がします。

発行＝公益財団法人かすがい市民文化財団
486-0844 愛知県春日井市烏居松町5-44
文化フォーラム春日井 TEL.0568-85-6868
編集＝公益財団法人かすがい市民文化財団
制作＝211design-meme- Art Director＝鷹巣由佳

——三絃士のコンサートならではの魅力を教えてください。

杉山…邦楽の世界では、伝統か、伝統じゃないか、音楽か、エンターテインメントかという違いが割と明確です。その中で僕らは、それぞれのいいところを、どっちもとっているのが魅力だと思ってます。聴かせるところは聴かせるし、楽しいシーンは楽しくすること、観ていて退屈しないというか。それが魅力であり、僕らの武器でもあるので、更に伸ばしていけたらなあと思っています。

馬場…音楽というのは、人間の生活に絶対必要なものだと思いますし、音楽を聴くことで、やる気がでたり、癒しになったりする。9月の僕らのコンサートでは生の音楽を聴いていただくことで、元氣をお届けしたいです。今までのように声援を頂いたりすることは難しいと思いますが、感染防止策をとりながら、会場みなさんと楽しみたいのです。

伊藤…2人の言ったことに尽きる（笑）。今、みんなで話しているような楽しい雰囲気、コンサートでもお届けできたらと思います。

取材：6月30日SKVにて、テキスト：奥村加奈子

「自分の表現の中に
無かったものを、
色々勉強することができた」



津軽三味線☆三絃士インタビュー

この三人
だからこそ
たどりついた今と
これから。



馬場 淳史

「三絃士っていう、ノリやカッコ良さ、
一体感が出てきていると思います」



伊藤 ケイスケ

——津軽三味線☆三絃士としてデビューして4年。それぞれ、変わったこと、変わらないことを教えてください。

杉山…結成当時、ソロ演奏で活動をしていたこともあり、メンバーと一つの音楽を作り上げていくのは馴染みがなくて。自分一人が頑張ろうとか、目立ってやろうみたいなことがありました。でも、4年間活動を続けてきて、皆で一つのものを作り上げることへの大変さや楽しさを知りましたし、達成感を楽しめるようになりました。

逆に変わらないことは、エンターテインメントとして、お客さんに楽しんでもらえるステージを作ろうという気持ちです。

馬場…結成した当時は、三人とも先生が違うので、奏法だったり、音色だったり、作ってる曲の雰囲気、結構違ってたんですよ。だから、自分の表現の中に無かったものを、三絃士に入ったことで色々勉強することができたと思います。

もっと知りたい♡三絃士
WE WANT TO KNOW MORE

三絃士らしさ満載の、オリジナル曲の数々。実は、彼ら自身が作曲をしているんです！思い入れのある曲を教えてください。

津軽じょんから節合奏曲「躍動」

デビュー当時から弾いている曲。三人で同じフレーズを弾いています。演奏後の会場からは、「三味線って、こうだね！」と思っていただけのような空気を感じます。（馬場）

津軽じょんから節変奏曲「弾」

コンサートでは絶対に弾く曲。三味線らしさもあるし、思い入れが一番強いです（伊藤）

和太鼓が入った「じょんから節」が、三絃士らしさを表しているんじゃないかな？（杉山）

「聴かせるところは、聴かせる。
そして楽しくもできるのが、
僕らの武器だと思います」



杉山 大祐

強することができたと思います。今でも、良いなと思ったものは取り入れていますし、それがデビューから変わったことですかね。

三味線奏者ってグループでやっていると、音色とか曲調とか似てきちゃったりするんですよ。そうならないように、自分の個性や良いところは消えないように、守っていくという信念は、ずっと変わらないです。

伊藤…一人一人の時より、全員で合わせたときの音が変わりました。昔の音源を聞くと、今のほうがはるかにまとまっていて、ノリが一つになっている。メンバー以外の三味線奏者と演奏することも多いんですけど、その場でセッションする人たちとは出せない一体感が出せつあると思います。バンドっぽいつていうか、三絃士っていうノリやカッコ良さが出てきていると思います。変わらないこと…。人生で、変わらないことって無いんじゃないかなって…。

杉山…でた、哲学（笑）。

伊藤…4年経つと、色々変わりますから。一番大きく変わったのは馬場淳史の髪型がパーマに変わったことですかね（笑）



津軽三味線☆
三絃士コンサート
～BEGINNING～
9/12(土) 15:00～
◎春日井市東部市民センター
詳細情報は、裏表紙で

Ticket Guide

日常にバレエを まずは、「白鳥の湖」から



おうちでも
楽しく

「白鳥の湖」は、魔法で白鳥にされてしまった姫と、王子の恋を描いた作品です。9月に、春日井市民会館で上演予定でしたが、バレエ団の来日が困難となったため、公演が中止となりました。しかし、「白鳥の湖」の世界は、いろいろな形で楽しめます！

幻の名作になりかけた
「白鳥の湖」

——バレエ教室の先生にとって、「白鳥の湖」とは？
生徒には、一度は観せておきたいし、観やすい演目ですよ。3大バレエといえば、「眠れる森の美女」、「くるみ割り人形」そして「白鳥の湖」でしょ。

——ポリシヨイ劇場の依頼で、チャイコフスキーが初めて手掛けたバレエ音楽が「白鳥の湖」。1877年の初演では人気がまいちで、お蔵入りになった過去がありますね。

お蔵入りした後、プティバと弟子のイワノフの振り付けで、「白鳥の湖」は世界的な人気作になったんだよ。プティバは、つまらない部分を全部カットしちゃったんだよね。

——プティバ、大胆ですね！
プティバって、偉大だね。3大バレエの振付、全部やってますから。私が昔、スウェーデンに行ったとき、川が凍っていたんだけど、そこにいた白鳥の動きがまさに、「白鳥の

湖」に出てくる白鳥でした。寒くて首を縮めていたかと思えば、羽を大きく伸ばしてさ。「白鳥の湖」は極寒のロシアで作られたわけですよ。プティバは、白鳥の動きをよく観察していたんでしょうね。

王子！鳥違いに、ご注意を！

——「白鳥の湖」では、白鳥・オデットと、黒鳥・オディールという正反対の役を、同じバレリーナが踊ることで有名です。

芸術的美しさと可憐さを持ち合わせた白鳥・オデットと、強靱な身体とスタイルで色物ともとれる黒鳥・オディール。善と悪であったり、気質であったり比べやすいし、同一人物がやるのが正しいことなんですよ。違う人が白鳥と黒鳥を演じるバージョンもありますけど、同じ人が演じないと王子だって簡単に騙されないですよ（笑）。

すべての振り付けに、意味がある
——ハッピーエンドか、悲劇か？
作品の結末が違うのも、「白鳥の湖」の魅力ですよ。バレエの解釈もいろいろで、上演

律先生、「白鳥の湖」のこと 教えてください。



幸田 律 Ritsu Koda
春日井市民音楽連盟にも加盟する幸田バレエ教室で、バレエを教える30年。日本バレエ協会本部理事。

される時代に左右されるのも面白いよね。「白鳥の湖」も、昔の帝政ロシアの時代と、レーニンからスターリンの時代で、結末が違ってくる。みんな亡くなってしまいうのもあるし、昇天してから結ばれるパターンもあるし。

——色々な人がバレエ作品の解釈を変えて、振り付けを考え、それが今に伝わっているんですね。

そうなんだよね。昔は、著作権という考え方なんてなくて、自由だった。金払えなんて人、いなかったから。チャイコフスキーも、亡くなった後に変更されても文句言えないしね。そういう時代背景が見えてくると面白い。さらに言うと、バレエの振付って、音楽と共に始まって、音楽で終わる。絶対に起承転結。だから、絶対に音楽を無視しちゃいけない。

——振り付けは奥が深いんですね。
クラシックバレエって、所作ひとつにしてもキャラクターがあつてこそだしね、全部。ロシアは特にスタイルが厳格。だから、振り付けに、絶対意味があるんです。

バレエを見ながら、旅をしよう

——バレエの演目の中には、ディヴェルティスマンといって、ストーリーとは関係なく、各国の踊りを披露するシーンが登場します。どういった意味があるのでしょうか？

ディヴェルティスマンがどうしてあるかって、ロシアは寒いし、当時行くところがないから、「劇場でも行っていもん観るべ」って。今みたいに娯楽がない時代だから。「白鳥の湖」にも、スペインやナポリなど、各国の踊りがでています。今のように交通機関が発達していない時代でしょ。ディズニールランドもないし（笑）。自国にいながら、さまざまな国の踊りを見ることが、贅沢で楽しいことだったのでしょね。

取材 6月20日 テキスト 奥村加奈子

「白鳥の湖」の
バレエストレッチを
公開中！



公演中止となりました
キエフ・クラシック・バレエ2020
白鳥の湖(全幕)
9/21(月) 15:00~@春日井市民会館

小牧が生んだ 奇跡のオーケストラ

Report.
404

中部フィルの未来



【今回の担当レポーター】
阪井真佐子



クラシック音楽が好きな私が、定期的に聴けるチャンスを得たのは、中部フィルハーモニー交響楽団のサポーターに参加してからです。縁は意外なところにあるものです。おかげで、これまで何回かコンサートに足を運びました。最近はコロナ禍のせいで、中部フィルが計画していた20周年記念公演が中止されて、本当に残念でなりません。最後に出かけたのは、小牧市市民会館で行われたドヴォルザークシリーズでした。大好きな交響曲第9番「新世界より」を満喫することができ、幸せな時間を過ごすことが出来ました。この曲は父親の大好きな曲で、小さい時から刷り込まれるように何度も聴かれましたが、何度聴いても飽きないのです。ホルンの民族調な穏やかな調べとティンパニの勇壮なテンポのいい響きで始まるこのメロディーは、聴く者の心をガッチリ掴んで最後まで離さないのです。中部フィルは新しい楽団ですが年々研鑽していい音を出している期待の楽団です。

フォーラムプレス
レポーターによる
「わたしレポート」

MY REPORT

他のレポートもHP
で紹介中!→財団
スタッフDIARY



市民ボランティアが
「私のお気に入り」を
紹介します。

見ているだけで、 旅行気分が味わえます♪

Report.
403

アラビアンナイトに
魅せられて



【今回の担当レポーター】
川島寿美枝



私の次女は十数年前から「ベリーダンス」の教室に通っています。始めた動機はウエストのくびれ…。でも今は「ダンス命」とばかり、毎週の休日は練習に明け暮れています。秋には、ダンススクールの発表会があります。生徒と先生が、日頃の成果を素晴らしいダンスで披露してください。キラキラ光る煌びやかな衣装や、深いスリットから見える白い脚。小気味よいリズムにエキゾチックなメロディ。時に激しく点滅する照明は、観ている者を別世界へと誘います。フラダンスに似て、指先も表現法の一つ。指の先々まで意識を注ぎ、こんなにも優しく美しく表現できるのかと思いました。時に長い髪を激しく振り回し、首から上だけを左右に振ったりと、髪や首の動きもベリーダンスならではの。ダンサー達が手にする色とりどりの大きな扇子や、長いショールの小道具はまさにアラビアンナイトの世界です。一度ぜひ、舞台を観て頂き、楽しんでもらえたらと思います。

第80回
かすがい日曜シネマ
KASUGAI 80 CINEMA

セリフや情景を
イヤホンで案内する
音声ガイド付
※9/13 日 上映は13:45~のみ
協力:ボイスさくら

「アンドレア・ボチェリ」～奇跡のテノール～

9/6 日 13:30～@春日井市東部市民センター
9/13 日 10:15～、13:45～@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

2017年 / イタリア / 115分

詳細情報は、裏表紙で Ticket Guide



© 2017 Picomedia SRL.

心をつかむ歌声の秘密

本作品は、世界中で愛されるテノール歌手、アンドレア・ボチェリの半生を描く実話です。アモス(作中の呼び名)は弱視に生まれ、不便な暮らしに苛立っていました。その姿を見兼ねた叔父が彼を歌のコンクールに出場させると、なんと優勝! 生きる希望を歌に見出すアモス。しかし12歳で視力を失い、プロの歌手になる夢も諦めてしまします。成長したアモスがバーの歌い手として働いていると、巨匠と呼ばれる先生を紹介されることに…。厳しい練習に忠実に取り組み、歌唱の才能は再び目覚めるも、歌う機会になかなか恵まれません。周囲に頼って生きる自分に憤り、悩み迷うアモス。そんな彼を幼い頃から常に支えてきた愛情深い家族や恋人、厳しくも優しい先生が、希望を捨てずに応援する様子が心が温まります。今もなお人々を魅了する歌声のカギは、師がアモスに教えた「沈黙」。それは一体何か? なお、作中の歌唱シーンは全て本人の吹替です。世界最高峰の歌声をお聴き逃しなく!

テノール 牧原由佳

プロデューサー
小松淳子の

このマンガを読め!

COMIC × CINEMA
vol.37

“弟子修行”を描いたマンガ

偉大な師匠に弟子入りの
漫画をご紹介します。



落語は人を傷つけない笑い
だと気づく太郎。誰も傷つ
かない笑いは素敵ですね。

開口一番!

◎町田翠 監修:入船亭小辰
小学館 [全2巻]

モノクロなのに、紅を感じる…
息を呑む美しさの水墨画作品が
堪能できます。

線は、僕を描く

◎原作・水墨画監修:砥上裕将
漫画:堀内厚徳 / 講談社 [全4巻]



白と黒で描く芸術

大きな喪失感を抱え生きている大学生の青山霜介は、設営のバイトをした展示会場で、水墨画の大家・篠田湖山に出会います。湖山先生の「水墨画、かついいだろう?」という問いかけに困る霜介。「わからないものがわかってくるから面白いんだ。わからないって素敵なことだよ」と先生は伝えます。その後、霜介は湖山先生に弟子入りし、水墨画を学ぶことに…。2020年本屋大賞第3位となった原作の漫画化です。白と黒の芸術は、漫画という媒体にピッタリ。読んだらきつと、あなたも水墨画に興味を沸くでしょう。水墨画との素敵な出会いをもたらしてくれる作品です。

与太郎を話す太郎のお話し

クラス一のひょうきん者として、皆を笑わせていた佐藤太郎。しかし、笑わせていたのではなく、笑われていたことに気づくのです。落ち込んだ時に出会った、俊足亭ユリシーズの落語に感銘を受けた太郎は、彼の弟子になることを決意します。全てを落語に捧げる若者の青春物語です。

FORUM PRESS 99号 読者アンケート

いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。今後もより読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。

アンケートへのご協力をお願いいたします。

回答者プレゼント

抽選で次の1~2のいずれかをプレゼント!!

第80回かすがい日曜シネマ
「アンドレア・ボチェリ
～奇跡のテノール～」ペアチケット



回答者プレゼントの応募締切は、
2020/8/21(金)〈必着〉

たくさんのご応募、お待ちしております。
※当選は発送をもって代えさせていただきます
※当選者への発送は8月下旬の予定です

1 どこで情報誌FORUM PRESSを 入手されましたか?

☐ P.1
☐ P.2-3
☐ P.4-5
☐ P.6
☐ P.7
☐ P.8-9

2 今回のFORUM PRESSで、 面白いと思ったページに☑を付けてください

- ☐ P.1 あの人と、春日井と「大西理紗」
☐ P.2-3 津軽三味線☆三絃士インタビュー
日常にパレエを まずは「白鳥の湖」から
☐ P.4-5 このマンガを読め! vol.37
“弟子修行”を描いたマンガ
☐ P.6 わたしレポート
「アラビアンナイトに魅せられて」
「中部フィルの未来」
☐ P.7 インフォメーション

3 今までで、もらって嬉しかった「おくりもの」は? (理由も)

☐ P.1
☐ P.2-3
☐ P.4-5
☐ P.6
☐ P.7
☐ P.8-9

4 今後、FORUM PRESSで取り上げてほしい 内容や、ご意見・ご要望をお聞かせください

☐ P.1
☐ P.2-3
☐ P.4-5
☐ P.6
☐ P.7
☐ P.8-9

🎁 ご希望のプレゼントに1つ☑を付けてください
2020/8/21(金)必着

- 第80回かすがい日曜シネマ
「アンドレア・ボチェリ～奇跡のテノール～」ペアチケット
☐ ①9/6(日)13:30～春日井市東部市民センター上映分
☐ ②9/13(日)13:45～文化フォーラム春日井上映分

FORUM PRESS 99号 読者アンケート



【かすがい市民文化財団からのお知らせ】

新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、
内容が変更になる場合があります。

最新情報はかすがい市民文化財団のホームページでご確認ください。

チケット購入方法

WEB

かすがい市民文化財団ホームページ内
「オンラインチケットの予約・購入」から予約

文化はかすがい

検索



●Web会員登録(無料)が必要
PiPi会員は会員IDとパスワードでログイン

TEL

電話で予約

●一般の方(9:00~21:30、チケット一般発売初日は10:00~)

☎0568-85-6868

●PiPi会員(PiPi先行予約期間中の9:00~17:00)

☎0568-85-6078

窓口

窓口で直接購入

●文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ
(休館日を除く9:30~17:15)

●春日井市東部市民センター2階・事務室
(年末年始を除く9:30~12:00、13:00~17:00)

※掲載価格はすべて税込です。※一般発売初日は、電話・Webからの予約・購入は10:00からとなります。電話のおかけ間違いにご注意ください。※車いす席をご希望の方は窓口または電話でお問い合わせください。※前売り完売の場合、当日券の販売はありません。

学生・特券

対象者は優待価格でチケットをご購入いただけます。
※詳しくは財団ホームページへ。



友の会PiPiに入会すると、こんなにお得!!

チケット先行申込/割引価格/最新情報を郵送/etc

年会費:レギュラー会員 ¥2,000/ゴールド会員 ¥3,000

ご入会・更新は財団ホームページ「友の会PiPi」にて24時間受付中!

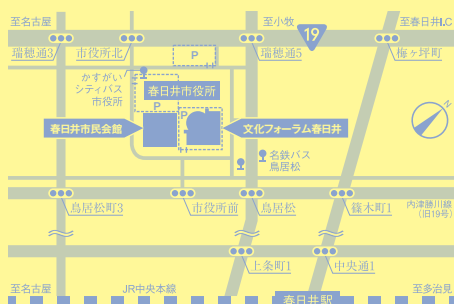


文化フォーラム春日井／春日井市民会館

www.kasugai-bunka.jp Follow us @kasugai_bunka

486-0844 愛知県春日井市島居松町5-44

【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12/29~1/3



交通のご案内

JR中央本線
「春日井駅」北口より
・名鉄バス「島居松」下車すぐ
・徒歩20分
・無料レンタサイクル5分
(日・祝休み)

かすがいシティバスで
お越しの方
・「市役所」下車すぐ

※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関
や乗合バスをご利用ください。



親子のためのファミリーシアター! to R mansion にんぎょひめ

8/8(土) 11:30~ 14:00~

◎春日井市東部市民センター

【料金】●おとな¥2,500 ●PiPi会員は¥200引き ●こども¥500(高校生以下) ●全自由席、当日券同額、3歳未満ひざ上鑑賞無料(席が必要な場合は有料)
【協賛】サンマルシェ

WEB TEL 窓口 学生の特券



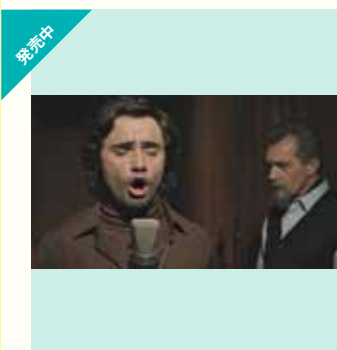
古関裕而コンサート 「わがまち春日井」

8/22(土) 15:00~

◎春日井市民会館

【料金】●一般¥5,000 ●PiPi会員は¥500引き ●小中高生¥500 ●全席指定、当日券同額、未就学児入場不可

WEB TEL 窓口 学生の特券



第80回かすがい日曜シネマ アンドレア・ボチェリ ~奇跡のテノール~

9/6(日) 13:30~

◎春日井市東部市民センター

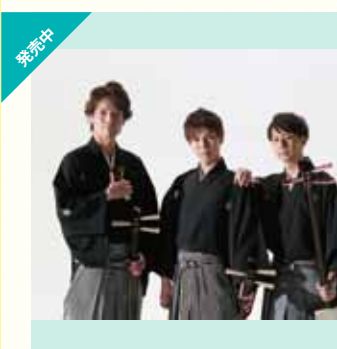
9/13(日) 11:10~ 13:45~

◎文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

【料金】●¥800(当日券¥1,000) ●PiPi会員¥700(当日券同額) ●小中高生¥500 ●全自由席、未就学児入場不可

※セリフや情景をイヤホンで案内する音声ガイドあり。(9/13は2の回のみ)ご予約の際にお申し出ください。

WEB TEL 窓口 学生の特券



津軽三味線☆三絃士 コンサート ~BEGINNING~

9/12(土) 15:00~

◎春日井市東部市民センター

【料金】●一般¥3,500 ●PiPi会員は¥300引き ●小中高生¥500 ●全席指定、当日券同額、未就学児入場不可

WEB TEL 窓口 学生の特券